

実年学級開講状況

1 令和5年度実年学級開講実績（2月末時点）

回	開催日	内容	参加者数
1	令和5年 6月28日（水）	演題：「考えよう！アフターコロナの健康維持・介護予防」 講師：畿央大学大学院健康科学研究科教授 高取克彦氏	183人
2	令和5年 8月25日（金）	国宝彦根城見学と北国街道（長浜市）散策の旅（バス7台）	187人
3	令和5年 11月15日 （水）	落語会 講師：落語家 桂文五郎氏・素人落語家 広福亭ぼい氏	160人
4	令和6年 2月7日（水）	演題：「日本の四季の歌をみんなで元気に歌いましょう！」 講師：コーラスひまわりとサン・グロリア 代表 稲垣とし枝氏	135人
5	令和6年 3月15日（金）	演題：「災いから大切な老後資金を守るために」 講師：ファイナンシャルプランナー 阪口充弘氏	
			665人

2 講座の内容

（1）考えよう！アフターコロナの健康維持・介護予防

講師に畿央大学大学院 健康科学研究科教授で、ヘルスプロモーションセンターのセンター長でもある高取克彦氏を迎え、「考えよう！アフターコロナの健康維持・介護予防」をテーマに健康維持・介護予防等の観点からの講演会。

コロナ明けの生活の中で、身体的な機能低下が懸念されていることから、体力維持の方法が紹介された。

また、社会的フレイル（社会的サポート不足）が及ぼす影響やフレイル状態からの改善方法について示された。

（2）国宝彦根城見学と北国街道（長浜市）散策の旅

歴史に関する講座として、国宝彦根城の見学と北国街道や琵琶湖水運の要衝の地である長浜市内の見学を行った。



（3）落語会

「ことばの芸術」生の落語を聞く機会として、かぐや姫ホールを会場に、落語家 桂文五郎氏と素人落語家 広福亭ぼい氏による落語会を開催した。



（4）日本の四季の歌をみんなで元気に歌いましょう！

大和高田市のコーラスひまわりとサン・グロリアの代表である稲垣とし枝氏とその団員27人と、童謡・唱歌を実年学級生が共に合唱した。



（5）災いから大切な老後資金を守るために

講師にファイナンシャルプランナーの阪口充弘氏を迎え、「災いから大切な老後資金を守るために」をテーマに、自然災害に備える地震保険、火災保険や、オレオレ詐欺等の特殊詐欺に遭わないための対策等についての教室を開講。